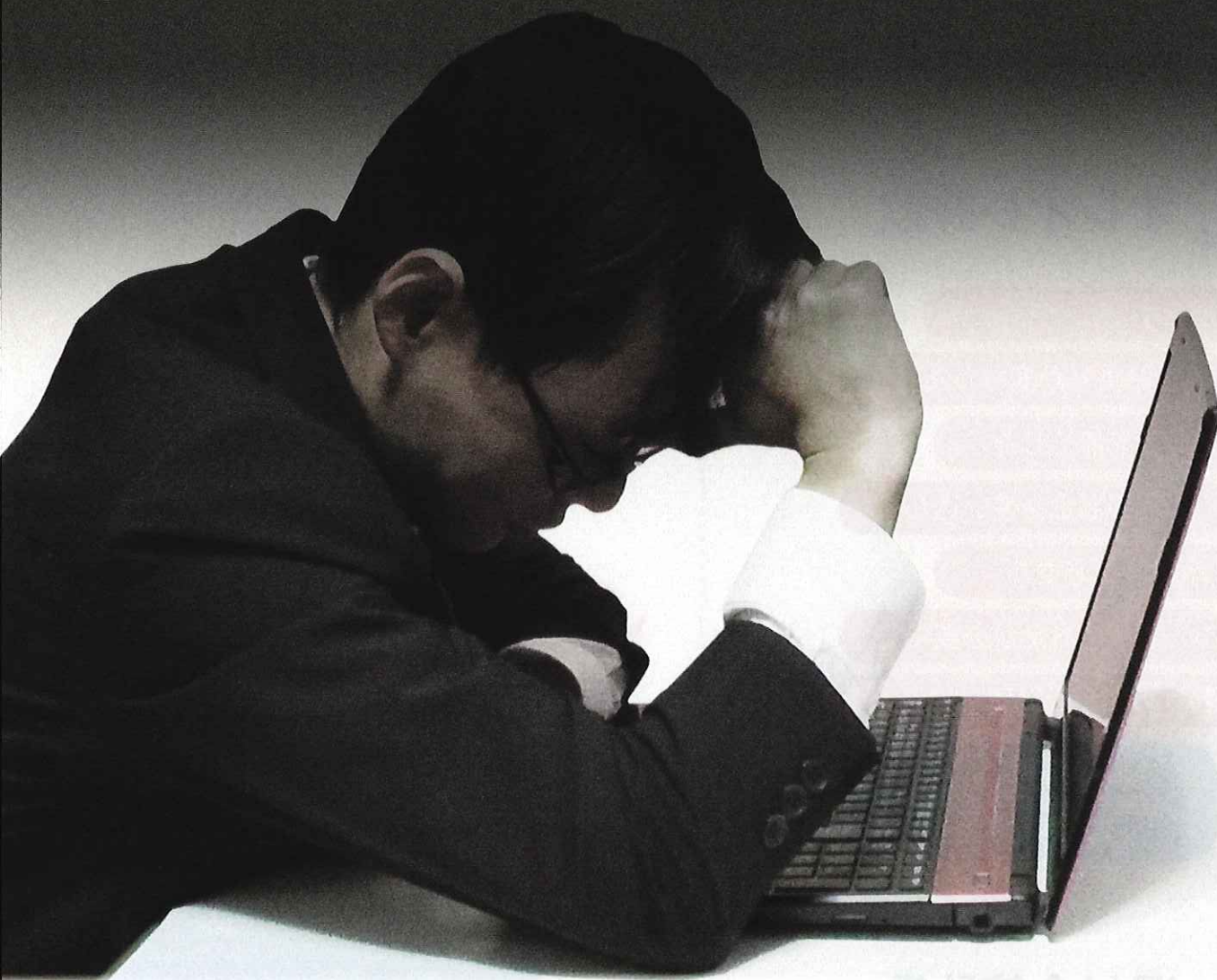


詐欺に遭った。



母が。

実家に「俺」からの電話があった。「あ、お母さん、俺だけど、電車の中に鞆忘れちゃってさ」「あら！それは大変！」よくある会話だ。母は本人かと疑う前に「カバンを忘れた」という話に意識が向き、「忘れ物の連絡が家にかかってきたら対応して」と頼む「俺」に「はいはい、わかりました。」と答えて一旦電話を切った。その後しばらくして、「東京駅の忘れ物担当の者ですが…」と名乗る電話が。母は言われるまま本人確認として、「名前は〇〇、勤務先は…」と息子の情報を話した。再度、「駅から電話あった？」と「俺」からの電話に「あったよ！」「良かった！ありがとう！」と会話をしたそうだ。さらにその後、「母さん、カバン取りに行ったら会社の小切手が抜き取られてた…どうしよう…」という電話がかかってきた。息子を助けるため、必死で200万円を用意し、待ち合わせの場所へ。すると、「ごめん、急な会議が入った、後輩が向かうから渡して」と連絡があり、「〇〇先輩に頼まれて…」とやって来た若者にお金を手渡したという。その後、連絡をよこさない私に確認して判明…。今母は、日夜問わず「情けない」と言って泣き崩れている。私はあなた方にはこんな目にあって欲しくない。今の詐欺は巧妙だ。母も、「自分は大丈夫」と言っていた人だ。ぜひ、家族で対策を。

年金支給日(偶数月の15日、土日祝日の場合は直前の平日)は

「新潟県特殊詐欺・悪質商法被害防止の日」

～絆を深めて家族を守る～

新潟県・新潟県警察

